

何でも相談



Q: 団体の中で情報が伝わらない。会員として自分が何をしたらいいのかわからない。



A: 市民活動はひとりの想いから始まることが多いのですが、ひとりでできることには限界があるので、サポートしてくださる方や仲間が欲しいと考え、ボランティアや会員の募集をし、グループやチームで活動が始まります。

複数の人たちと活動をしていると、個人で活動していたときのほうが楽しかったと思うことがありますか。なぜでしょう。組織の人格と個人の人格を分けて考え、外部に対して組織の人として動く場合は、たとえ個人の考えや想いと少々違っていても、組織の考えで行動することが必要です。

そこで重要なことは【組織内の情報共有】です。内部の情報共有は外部への情報提供につながり、組織の信頼性を高めます。

一般的に情報共有は、定例会や委員会といった顔の見える会議で行われることが多いのですが、最近では IT のツールを使って上手く時間短縮して行っている組織も多くなりました。ただメールなどで連絡する場合、返信を必ず送るなどルールをきちんと決めておかないと「知らなかった」など伝わっていないときもあります。

失敗したことの情報共有に時間と手間をかける必要があります。トラブルの原因を探し、改善を図ることが、活動の継続や発展に欠かせません。また、これから実施する活動に関しても、企画の目的や実施計画など、会員個々の意見を聞く時間を持つことも大切です。

まずは、会議の中で「報告」「予定」の時間をとり結果を共有しましょう。

「内部の会議では、個人の人格を十分に発揮し、外部に向けた活動では、組織の人格に沿って活動する」ことを意識するだけでも変化が見えてくるでしょう。

藤沢市市民活動推進センター情報誌参照

参加団体を募集します！

「住民活動ふれあいまつり2015」開催

「住民活動ふれあいまつり」は、住民活動団体の活動やボランティア活動について町民の皆さんに知っていただき、また団体同士の交流の場にするために毎年開催しています。今年もパネル展示や体験などを通して活動をアピールし町民の皆さんが楽しく参加出来る様な企画をお待ちしています。参加団体を募集します。

申込用紙は、7月より団体レターケースに配布、または郵送します。

問合せ先: 支援センター Tel.0476-80-1733

住民活動ふれあいまつり2015

◎日 時: 10月18日(日) 10:00~15:00

◎場 所: ふれあいプラザさかえ

駐車場・安食台第1近隣公園



昨年度パネル展示の様子